

「第1回 大阪湾釣り開放地区波止釣り大会」

【概要】

- 趣旨・・・①釣りに対するルール・マナーの啓発と指導
②釣りを通じて自然と接し、大阪湾での魚種の豊富さを認知してもらう。
③以上の事を通して、水辺の環境保全に役立てる。
- 日時・・・平成29年11月23日（祝・木）
- 会場（集合、駐車場、受付、出船・帰船）・・・堺市出島漁港・とれとれ市場
- 大会場所・・・新波止、セル石、宇部波止（渡船場所）
- 大会時間・・・午前8時～午後2時
- 主催・・・大阪府釣り団体協議会
- 後援・・・（公財）日本釣振興会・大阪府支部、大阪釣具協同組合
- 協力会場・渡船店・・・堺出島漁港とれとれ市場、夢フィッシング
- 応援渡船店・・・ヤザワ渡船、たまや渡船、住吉漁連
- 釣法・・・自由
- 参加資格・・・大人～子供
- 参加方法・・・当日受付
- 参加費・・・大人男性（渡船代1,800円+参加費500円=2,300円）
・・・女性・高校生・中学生（渡船代900円+参加費300円=1,200円）
・・・小学生以下（無料）
- 審査対象魚（各魚種の長寸審査）
チヌ、スズキ（ハネ）、グレ、ガシラ、メバル、イシダイ（サンバソウ）、アコウ
アジ、イワシ、サバ
タチウオ、ハマチ（ツバス）

【用意するもの】

- 救命具（大人・子供用）・・・夢フィッシング、ヤザワ渡船、たまや渡船
- 検寸台（15 個）、ゴミ袋、ゴミばさみ、軍手・・・「日釣振」
- 協賛品、協賛各社パネル、スタッフジャンパー・・・酒井事務局長
- 受付用紙・審査カード、筆記用具、釣り銭用意・・・黒夢
- マイク×1 個・・・関連
- 抽選箱、マイク×1 個、渡船用番号札・・・夢フィッシング
- 安全講習会（海上保安庁）の依頼・・・夢フィッシング

【会計】

- 4 件の渡船店に対して、大会渡船代合計額を 4 等分し支払いする。
- 大会当日の「棧橋使用料」を、出島漁港に対して 2 万円の支払いが発生。1 万円を「夢フィッシング」が持ち、残り 3 渡船店に 3 千円ずつ負担していただく。残りの千円を「大釣り協」が負担する。
- 参加費合計額は「大阪湾稚魚放流募金」として、「大釣り協」に支払う。

【タイムスケジュール】

1. 5:30・・・大釣り協集合、ミーティング
・・・駐車場整備係り・・・夢フィッシング・有志（3名）
2. 6:30～7:45・・・受付（関連・6名）
※1班3名の2受付設置
※受付用紙・審査カードの記入、渡船用番号札を渡す
※参加費の徴収（大人2,300円 女性・中高生1,200円 小学生以下無料）
※新波止100名、セル石100名、宇部波止50名の人数制限をするため、くじを引いてもらい、カウントする
3. 7:45～・・・司会進行、競技説明（黒夢・2名）
4. 7:55～・・・開会の挨拶（倉田）
5. 8:00～・・・堤防別に順次乗船、出船、着船しだい大会開始
※新波止へは「夢フィッシング」、「ヤザワ渡船」
※セル石、宇部波止へは「たまや渡船」、「住吉漁連」
注・・・同じ場所に渡している「丸高渡船」には乗船しないように。
6. 10:00～・・・トイレ船（新波止は「夢フィッシング」、セル石・宇部波止は「たまや渡船」）
7. 11:00～・・・各堤防において清掃活動開始（大釣り協）
8. 12:00～・・・トイレ船（新波止は「夢フィッシング」、セル石・宇部波止へは「たまや渡船」）
9. 12:30～・・・本部にて表彰準備（大釣り協）
10. 1:00～2:00・・・各堤防にて検寸（黒夢・15名）
※検寸係り・・・新波止（7名）、セル石（5名）、宇部波止（3名）
11. 2:00・・・大会終了、ゴミ収集（大釣り協）

12. 2:20・・・帰船、渡船用番号札の回収（大釣り協）

13. 2:30～3:00・・・出島漁港棧橋にて安全講習会（海上保安庁）
※救命具着用の安全講習、救命設備ボックスの使用説明講習
14. 2:30～・・・審査集計（大釣り協）

15. 3:00～・・・表彰（大釣り協）

16. 3:30～・・・閉会の挨拶（塩見会長）、参加者解散

17. 4:00～・・・後片付け、ミーティング、解散（大釣り協）